

H28年度小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

2016/12/13

法人名	社会福祉法人 桜友会
代表者	理事長 高井 昭裕
事業所名	ほほえみごこち田原
記入者	吉田 仁

法人・事業所の 特徴	同一建物内にグループホームを併設しており、また近くで同法人による特別養護老人ホーム・ショートステイ・デイサービスセンター・ケアハウス・訪問介護事業所・居宅介護支援事業所・グループホーム・認知症対応型通所介護併設しているの で、ご本人の状態に応じた総合福祉サービスをご利用いただくことができます。小規模多機能型居宅介護では通い、泊り、 訪問サービスを中心に組み合わせをし、継続した在宅サービスを受けていただけるよう支援いたします。
---------------	--

出席者	関市高齢福祉課 松田和也様・ご家族 馬場尚紀様・ご家族 川崎伸子様・ご家族 大谷美紀子様・ご家族 神谷健二様・ 西田原東自治会長 鈴木康氏様・西田原西自治会長 林正治様・田原民生委員 吉田宗弘様・地域包括支援センター 後藤寿々子様・副施設長 吉田桂一・田原部長 吉田仁・小規模介護支援専門員 中村美帆
-----	--

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己 評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントシートを以前の暮らし方や在宅での過ごし方が明確に理解できるように様式の見直しをする。 ・地域資源を理解していくため内部研修を行う。地域の方が参加してもらっている運営推進会議で話し合っている内容を全職員に回覧する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各利用者の以前の暮らし方や在宅での暮らし方を10項目以上ケアマネが作成し、職員へ回覧した。 ・内部研修については、1月に実施を予定している。 ・運営推進会議の議事録は開催ごとに回覧している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よく活動していると思うが、職員の自己評価が低いのではないかな。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「～したい。」の実現に向けて目標の把握ができるように個々の～したい要望をまとめて把握できるようにしていく。 ・日常生活で以前の暮らしを取り入れやすくする為に個々で情報が把握できているか確認する機会を作っていく。 ・地域行事へ参加できる機会を作っていく。 ・運営推進会議録を回覧しミーティングなどでも情報発信していく。
B. 事業所の しつらえ・環境	特になし		特になし	特になし
C. 事業所と 地域のかかわり	地域行事・役員会等にも積極的に参加させてもらいながら施設行事もアピールしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・10月の運営推進会議で、認知症カフェ実現に向けて各関係者にも参加頂き話し合いを進めている。 ・田原事業所としてイベントを積極的に増やし、地域の方にもお知らせし楽しんでいただいている。 	特になし	地域行事に参加させてもらいながら施設行事に地域の方も参加して頂けるように積極的にアピールしていく。
D. 地域に出向 いて本人の暮らしを支える取組み	運営推進会議の中で利用者以外のご近所の心配な方について相談がないか確認をしていく。	運営推進会議の中でご近所の方で困っている情報があれば意見交換する機会を作るようにした。	運営推進会議を活用し困ったことがあれば検討していく。	運営推進会議の中で利用者以外のご近所の心配な方について関係者へ情報提供する場に継続して活用してもらう。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議の中で利用者以外のご近所の心配な方について出された事例についても今後検討していく。	事例検討には至っていないが、情報交換は必要に応じてできている。	運営推進会議を活用し困ったことがあれば検討していく。	運営推進会議の中で利用者以外のご近所の心配な方について関係者へ情報提供する場に継続して活用してもらう。

<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者ご家族への連絡までを含めたマニュアルを作成し、訓練計画内容等についても報告していく。 ・実践に近い形の訓練内容で地域住民等を交えた防災訓練を毎年実施や地域での防災会議等の参加をする。普段からボランティアの方を中心に来所の際には施設の構造・間取り等を案内しながら理解を深めてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・田原事業所の緊急連絡網の中に家族連絡手順を追加した。 ・防災訓練の計画内容については、運営推進会議を通じて行っている。不参加者全員に議事録を配付している。 ・中部学院大学の協力を得ながら地域住民の方にも参加を促し、防災訓練を実施した。 ・ボランティアの方の来所機会を増やす事はできているが建物構造までの案内まではできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練などは地域と連携し活動できていると感じる。 ・耐震設備があるため、地震や台風などの時は避難場所になると思うが、火災時の初期対応が夜間などはどこまで係れるか不安である。 	<p>防災訓練の案内をご家族様へ送付し、参加を促していく。また、訓練終了後結果もお知らせする。</p>
-----------------------	---	---	---	---